学校番号	207

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代文研究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「ちくま評論選　三訂版」　（筑摩書房）						
副教材等	「グランステップ現代文３」　（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

コンテンポラリーな現代評論を読解し、時事問題や社会問題、歴史認識、人間の生き方等に関する考察を深めましょう。近現代の小説に取り組み、その頃の人々の考え方や時代背景に関心を持ち、近代文学への興味関心を育みましょう。授業では積極的に記述問題や意見交換に取り組み、読む・書く力、発表するなどの自分の意見をアウトプットする力を発展させていきます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・難解な現代語の用語や語彙、哲学的な概念についての知識を正しく身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】
・現代評論の理解を通して、新たな社会問題や哲学的な思想について考え、自分の考えを周囲に伝えられるような適格な表現力を身につけている。
【学びに向かう力、人間性等】
・論理国語の内容より、発展的な現代評論、小説を講読することにより、幅広い視野と高度な抽象的思考を身につけ、新しい時代を生きる力を養成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・難度の高い評論文に取り組み、様々な概念や哲学的な用語の知識を豊かにする。 ・記述問題に積極的に取り組み、指示に沿って解答を作る技能を習得する。 ・文章の構造や、段落の役割について理解している。	・筆者が主張している内容を的確に読み取り、それに対する自分の意見や他の生徒の意見を取り入れ、思考の幅を広げる。 ・記述式の解答や口頭でのやりとりなどを通して、表現力を身に着ける。	・授業内でのワークへの取り組み方や、周囲との共有に取り組む姿勢・向上心がみられる。 ・ノートや問題集、提出物への取り組みが十分である。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	私の地平線―私の置かれた状況を知り、自分について考える ［教材］SNS の哲学 戸谷洋志	a：SNS や情報社会の現状や、頻出の評論の用語について理解している。 b［ 読 ］：本文で述べられている情報との付き合い方などについて、自分の身近な経験と比較し、考えを深められている。 c：身近な経験をもとに考え、課題に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	授業態度 ワークシート
	私の地平線―私の置かれた状況を知り、自分について考える ［教材］災害ユートピアの深みブレイディみかこ	a：社会学に関して頻出の用語について理解している。 b［ 話/聞 ］：「災害」というテーマについて自分の意見を持ち発表する。他人との意見の相違や、筆者の主張を的確に読み取ることができる。 c：社会や民主主義の概念について、自らの答えを導きだそうとしている。また、他人の意見にも関心を持っている。	定期考査	定期考査	授業態度
	「過去と現在」―過去と現在を往還しながら思考することによって新たな意味を見出す。 ［教材］眼差しとしての他者『こころ』 石原千秋	a：文学評論で用いられる用語や概念について内容を理解している。 b［ 書 ］：既習の「こころ」の学習を振り返り、筆者の主張と比較しながら理解を深めようとしている。 c：記述問題に積極的に取り組み、自分の考えを整理しようとしている。	定期考査	定期考査	授業態度 作文
	明日の世界へ―我々はどのような危機を乗り越え、明日の世界を作り出すのか ［教材］幸福の青い鳥 永井均	a：難解な哲学用語の概念を理解している。 b［ 読 ］：身近な童話の内容から、哲学の考え方を知り、自らの経験と比較しながら理解しようとしている。 c：適格に比喩を読み取り、記述式の解答に取り組んでいる。	定期考査	定期考査	授業態度
2	「知」という冒険―鮮やかな視点から考えなおし、世界の新たな様相を見つめる ［教材］贅沢のすすめ 国分浩一郎	a：身近な話題から、哲学的な内容につながる構成や段落の役割を理解している。用語を適切に理解している。 b［ 書 ］：新たなものの見方について知り、自分の考えを整理してまとめられている。 c：記述式の解答に取り組んでいる。	定期考査	定期考査	授業態度 作文
	明日の世界へ―我々はどのような危機を乗り越え、明日の世界を作り出すのか ［教材］安楽への全体主義 藤田省三	a：「」つきの「安楽」についての筆者の考えを的確に理解している。資本主義や消費社会にかかわる内容への理解を深めている。 b［ 話/聞 ］：自分の考えを整理し、発表することができている。他人の意見を聞き、その相違について考えを深めている。 c：記述式の解答に取り組んでいる。現代社会の諸問題について関心を持っている。	定期考査	定期考査	授業態度
	言語と経験―ことばの本質とその交わる時代の経験について考える ［教材］記号としての身体 上野千鶴子	a：論説文で使われる語句について理解を深めている。「ジェンダー」に関する内容について理解を深めている。 b［ 書 ］：「記号化」というテーマについて積極的に理解に努め、実体験などと比較し、文章で表現することができている。 c：身近な例を用いて作文することができている。	定期考査	定期考査	授業態度 作文

3	私の地平線―私の置かれた状況を知り、自分について考える ［教材］敗者の想像力 加藤典弘	a:比較した文章の中の語句や、段落の構成を正しくつかめている。 b[　読　]:ジブリ映画やディズニーの話題から展開される内容に関心をもって読解しようとしている。 c:記述式の問題に積極的に取り組み、自身の将来についても考えを深めている。	定期考査	定期考査	授業態度 ワークシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　３０　）時間